

Ⅵ 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目 (該当する分野、種目を選択してください。)

分野	演劇	種目	児童劇
----	----	----	-----

申請区分 (申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の有無 (該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	有
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制 (該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しても、複数の企画を実施可能
--------------------	--------------------------

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしがいいしゃ うりんこ		
	株式会社 うりんこ		
代表者職・氏名	代表取締役 児玉俊介		
制作団体所在地	〒 465-0018		
	愛知県名古屋市中区八幡一丁目112番地		
電話番号	052-772-1882	FAX番号	052-771-7868
ふりがな 公演団体名	げきだんうりんこ		
	劇団うりんこ		
代表者職・氏名	代表 児玉俊介		
公演団体所在地	〒 465-0018		
	愛知県名古屋市中区八幡一丁目112番地		
制作団体 設立年月	1973年 5月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 児玉俊介 運営委員長 佐々木政司 事務局長 西尾ひろみ	事 団員構成員32名(演技部23名、制作部9名) 加入条件 一年間の付属演劇研究所卒業と入団試験での合格	
事務体制の担当	専任	本事業担当者名	西尾ひろみ、西尾栄儀
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	中村敬子

制作団体沿革	昭和48年 劇団うりんこ創立。昭和51年 株式会社 劇団うりんこ設立。 昭和54年 劇団うりんこ付属演劇研究所創立。 昭和55年 名古屋市芸術奨励賞 団体賞受賞。平成 4年 愛知県芸術文化選賞受賞。 平成 7年 (社)日本劇団協議会入会。 平成13～15年 文化庁芸術団体重点支援事業。 平成18年 児童福祉文化賞「だってだってのおばあさん」 平成23年 名古屋市文化振興事業団『第27回 芸術創造賞』受賞 平成24年 児童福祉文化賞「ぼくってヒーロー？」 平成25年 児童福祉文化賞「ねむるまち」 平成29年 厚生労働省社会保障審議会特別推薦「ともだちやーあいつもともだちー」 平成30年 厚生労働省社会保障審議会特別推薦「夜明けの落語」 令和2年 厚生労働省社会保障審議会特別推薦「きみがしらないひみつの3人」 令和3年2月 法人名を、株式会社 うりんこ に変更			
学校等における公演実績	平成30年度:合計8作品367回(「罪と罰」6回 「ダイアル ァ ゴースト」24回 「夜明けの落語」65回 「ともだちやーあいつもともだちー」66回 「名探偵! 山田コタロウ」59回 「学校ウサギをつかまえろ」84 回 「はなのき村」62回 「ドン・キホーテ」1回) 平成31年度(令和元年度):合計10作品336回(「罪と罰」5 回 「ダイアル ァ ゴースト」17回 「夜明け の落語」66回 「ともだちやーあいつもともだちー」46回 「なんちゃってヒーロー」32回「学校ウサギをつ かまえろ」81回 「きみがしらない ひみつの三人」31回 「海彦と山彦」8回 「はなのき村」49回 「ドン・ キホーテ」1回) 令和2年度:合計12作品327回(「小学校宇宙ステーション」56回 「こだぬきコロッケ」12回 「なんちゃっ てヒーロー」45回「わたしとわたしぼくとぼく」28回 「ともだちやーあいつもともだちー」23回 「きみがしら ないひみつの三人」34回 「クローゼットQ」8回 「ダイアルアゴースト」10回 「学校ウサギをつかまえろ」 50回 「キッドナップ・ツアー」15回 「はなのき村」25回 「海彦と山彦」21回)			
特別支援学校に おける公演実績	愛知県立港特別支援学校2008年7月11日 愛知県立安城特別支援学校2009年2月18日 栃木県立那須特別支援学校2016年11月14日(本事業) 愛知県立豊橋特別支援学校2018年11月21日(本事業) 愛知県豊田市立特別支援学校2019年7月5日 大阪府立平野支援学校2021年7月6日予定(本事業)			
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有	
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	有	
		※公開資料有の場合URL		
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	
		PW:		
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料		
		※公開資料有の場合URL		
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	
	PW:			

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 劇団うりんこ】

対象	○	小学生(低学年)	○	中学生		
	○	小学生(中学年)				
	○	小学生(高学年)				
企画名	小学校は宇宙ステーション					
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	演目:「小学校は宇宙ステーション」 原作:山田加代子「小学校は宇宙ステーション」(ポプラ社出版) 脚本・演出:佃典彦 美術:青木拓也 照明:四方あさお 衣裳:木場絵里香 音楽:内田アダチ 音響:椎名KANS 公演時間(60分)					
著作権		制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	取得済	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合)許諾状況
演目概要	【あらすじ】 小学校4年生のイクミちゃんは、この頃学校が楽しくありません。アイドルを目指しているキララさんやマリナさんが、イクミちゃんに強くあたるのです。そんなイクミちゃんの学校の給食室で事件は起こりました。給食室の地下に、60年前に不時着した宇宙船があって、ホープ星人たちを星に返すために、イクミちゃんのおばあちゃんや学校の校務員さんが宇宙船を修理中なのです。願い事が叶うというホープ星を目指して、おばあちゃんたちが地球脱出を計画していることを知ったイクミちゃんは「私も一緒にいきたい!」と言いました。地球にいてもいい事ないし、学校も楽しくないから宇宙に逃げ出したいと思ったのです。発射の時間が迫りました。イクミちゃんを乗せた宇宙船は、本当に飛び立ってしまうのでしょうか? もう一度夢をみたい老人たちと、夢なんかないと思っている小学生が、「夢」からエネルギーをもらう物語です。 【みどころ】 クラスの子との軋轢を感じ学校生活を楽しめていないイクミちゃんは、一度は地球から逃げ出したいと願いました。でも発射の時になって「逃げるだけでいいのかな?」と葛藤します。そして、友人関係の課題を乗り越えようと立ち向かいます。夢ができたことで立ち向かうエネルギーがうまれたのです。イクミちゃんの心の変化に児童生徒が、深い共感と感動を得る演劇です。歌やダンスも適所に入り、初めて演劇を観る児童生徒も集中を持続させ、演劇を楽しむことが出来ます。					
演目選択理由	「私も同じ小学生で、夢がないのも同じだったので、自分の意見と比べて考えながら見ました」「私も何か夢をもって、それに向けて頑張れるようにしたいと思いました」これは、劇を観てくれた小学生の感想です。 ・楽しいことがないと感じていたイクミちゃんが、かなえたい夢を見つけていく姿に、現代の児童生徒の多くが共感する演目です。 ・給食室の地下に宇宙船が埋まっているという設定は、日常のすぐそばにある非日常であり、児童生徒の興味や発想力を喚起し、心躍る観劇体験となる演目です。 ・小学生と祖父母世代が登場する物語で、世代を超えて「夢をもつこと」について語る場面は異なる価値観を持ちながら交流し、共感していくさまが描かれており、児童生徒のコミュニケーション能力の育成にも寄与する演目です。 ・移動する大きな冷蔵庫や、物語に合わせて回転し変化する背景など見ごたえのある舞台美術で児童生徒の想像力を喚起し、芸術鑑賞力の向上につながる演目です。					
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	【共演の形態】共演の児童生徒は、10人程度(4年生以上)を予定しています。 劇の冒頭部に児童生徒と一緒に創作する給食準備の場面で共演を行います。俳優と一緒に給食を受け取りに行く場面を演じます。今日のメニューや給食への期待を会話したり、食缶などを重たい様子で運ぶ演技をします。台詞は、児童生徒のアイディアを活かしてつくり、上演校独自の共演場面を創作します。 【体験の形態】上演後、舞台の見学や舞台裏の見学を計画しています。劇中に変化する背景の仕掛けを間近で見学してもらいます。希望がある場合、音響のオペレーションを体験することも可能です。舞台装置の仕掛けを間近に見たり効果音などを出す体験は、舞台芸術への興味関心を強く喚起し未来の芸術家育成・観客育成につながるものと考えます。					
出演者	高田博臣(ひろ〜み)、宮田智康、宮川希実、宮田彩(栗本彩)、沢田愛里(岡崎愛里) (カッコ内)は芸名					
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 5 名 スタッフ: 1 名 合 計: 6 名		機材等 運搬方法		積載量: 3 t 車 長: 6.38 m 台 数: 1 台	

【公演団体名 劇団うりんこ 】

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間		2.5	時間程度
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	9時	9時～11時30分	13時30分～14時30分	0分	15時～16時30分	16時30分
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。					
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ	40名(1クラス程度)				
	本公演	400名				
ワークショップ 実施形態及び内容	【実施形態】4年生以上、1クラス単位(40名程度)で行う。ワークショップ指導経験者が2名で指導する。共演場面の練習に限らず、“演劇的表現”を楽しむためのワークショップや、子どもたちのコミュニケーション力や表現力向上をはかる活動を実施する。 【ワークショップ内容】(導入)アイスブレイクのための活動 (展開①)コミュニケーションを楽しむ活動。想像を楽しむ活動。小集団での創作活動(身体表現) (展開②)共演場面の内容を伝える。児童生徒のアイデアを活かし、場面内容にあったセリフを創作し、実施校独自の共演場面をつくる。(まとめ)参加共演場면을演じる。					
ワークショップ 実施形態の意図	- 鑑賞をより豊かな体験とするために、想像力を育むことを目的とした身体表現活動を行う。 - 小グループでの創作活動を行うことで、言語によるコミュニケーション(受信と発信)や他者との合意形成の体験を提供する。 - 児童生徒のアイデアを活かした共演場面の創作により、自らのアイデアが共演場面の創作に活かされる体験を通し、発想力を育むと共に自己肯定感や自信を育む。					
特別支援学校での 実施における工夫点	特別支援学校においても、特に変更なく実施が可能。 先生方と綿密に話し合い、必要に応じて共演内容などを工夫する。 児童生徒が心身ともに安定した状態でワークショップに参加、鑑賞できるよう、また舞台をより身近に感じられるよう、上演の前後に出演俳優と触れ合う機会を設けるなど工夫をする。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

(((おじいちゃんおばあちゃんたちから 夢と元氣をもらっSFファンタジー)))

STORY

あ、すいません。
給食のオバさんいせんやう。

小学校4年生のイクミちゃんの
学校の給食室で事件は起こった!

「この給食室の地下に
宇宙船があるー」

はる。

ホープ星人を
放逐であるホープ星へ
返してあげたいんだ。

おばあちゃんおじいちゃんの
地球脱出計画を知ったイクミちゃんは

私も一緒にいきたい!!

MESSAGE

「夢」がくれる最大のエネルギー、それは「生きる力」なのです。

どうしてもやってみたい事があるとワクワクします。

それを叶えるためならどんなことも頑張れそうに思えてくる……人はそれを夢と呼びます。

このお芝居は、おじいちゃんやおばあちゃんが持っているどんな「夢」のお話です。

君はどんな「夢」を持っていますか?

さあ!お芝居を観てくれる君の「夢」を叶えに、一緒にホープ星まで飛んでいきましょう!

さてさて

夢は叶うのか!?

夢見た隣に就くよ

夢と叶になるのが夢

ホープ星に行くとー!

この夢はこと宇宙大作戦
だっ!ホープじゃないやー!

【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	J127	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック	J	区分	A区分
公演団体名	劇団うりんこ				制作団体名	株式会社 うりんこ			

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談	
控室について	必要数 *	1室	条件		体育館に近い部屋が望ましいが、無ければ持込仮設舞台裏でも可能。			可	
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *			3tトラック	1台	バン	1台	不可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細								
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			3tトラック 長さ6.38m 幅2.2m 高さ3.18m				不可	
	搬入車両の横づけの要否 *			要				可	
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			30m以内				可	
	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				可	
	理由			・ひな壇等舞台大道具の搬入をするため ・雨天の場合、道具が濡れないようにするため (いずれも対応について相談可能です) ・体育館横づけ不可の場合、昇降口から搬入することも可能です。					
	設置階の制限 *			エレベーターの設置等があれば3階以上も可				可	
	搬入間口について 単位:メートル	幅	1.8m		高さ	1.8m		可	
	WSIについて	参加可能人数		40名(内 共演参加人数10名)					可
学年の指定の有無 *		あり	指定学年 *	中学年		高学年		可	
所要時間の目安 単位:分		90分程度					可		
会場設営・本公演・メインプログラムの 所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。							
本公演について	鑑賞可能人数		客席としてステージとフロアを使用できる場合400名程度まで。					可	
	舞台設置場所 *		フロア					不可	
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	14	奥行	11	高さ	4	可	
	体育館の舞台を使用 する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *		不要					—
		舞台袖スペースの条件 *							—
		緞帳 *	不要		バトン *	不要		—	
	遮光(暗幕等)の要否 *		要	理由	完全遮光でなくても上演可能			可	
	ピアノの調律・移動の 要否 (調律費・移動費は経 費対象外です)	指定位置へのピアノの 移動 *	不要	※指定位置は会場設置図面 にて御確認ください。				—	
		ピアノの事前調律 *	不要				—		
	フロアを使用する場 合の条件	バスケットゴールの設置 状況 *	格納されていれば可				可		
	公演に必要な電源容量		30A	※主幹電源の必要容量				可	
	その他特記事項							応相談	

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1.8m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		30m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

